

平成30年度発達障がい児者支援体制整備検討部会の主な検討内容

(検討項目)

- I 「発達障がい児者支援プラン」の検証と評価
 - 健診、教育、就労等のライフステージに応じた各分野の取組
- II 市町村における発達障がい児者支援の取組状況の把握

I. 「発達障がい児者支援プラン」の検証と評価

- 平成25年度に策定した「発達障がい児者支援プラン」（以下、「旧プラン」という。）に基づき、5年間取り組んできた施策について、府の取組やこれによる市町村の展開等について検証・評価する。

〔検証・評価のポイント〕

- ① 早期発見から早期発達支援へ
 - ・乳幼児健診の充実
 - ・幼稚園教諭・保育士の育成
- ② 医療機関の確保等
 - ・専門医師の養成
 - ・医療機関ネットワークの構築
- ③ 発達支援体制の充実
 - ・発達障がい児療育拠点及び地域の児童発達支援センター等による専門療育の実施
 - ・児童発達支援事業所等の発達障がい児の支援力の向上
- ④ 学齢期の支援の充実
 - ・小・中学校による取組
 - ・高等学校による取組
- ⑤ 成人期の支援の充実
 - ・就労系事業所等の発達障がい者の支援力の向上
 - ・雇用・職場定着の支援
- ⑥ 家族に対する支援の充実
 - ・ペアレント・トレーニングの推進
 - ・ペアレント・メンターの推進
- ⑦ 相談支援の充実
- ⑧ 支援の引継のための取組
- ⑨ 府民の発達障がい理解のための取組

〔スケジュール〕

	部会等	検討内容
7月18日	第1回部会	旧プランの検証・評価（たたき台）について

7月下旬から 8月中旬	市町村アンケート実施	
9月5日	第1回こどもWG	乳幼児期～学齢期における旧プランの評価（中間まとめ）について
10月23日	第1回成人WG	成人期における旧プランの評価（中間まとめ）について
11月12日	第2回部会	旧プランの評価について

Ⅱ. 市町村における発達障がい児者支援の取組状況の把握

〔趣 旨〕

- ◇ 旧プランの評価及び現行プランのスタートにあたって、市町村における発達障がい児者支援の取組状況についてアンケート調査やヒアリング調査を実施し、現状を把握していきます。
- ◇ 市町村における支援の引継等の事例のとりまとめについて検討します。

〔アンケートの分野（案）〕

- ・早期発見から早期発達支援（乳幼児健診精度の向上、気づきを支援する人材の育成）
- ・医療機関の確保等（医療機関との連携）
- ・発達支援体制の充実（発達障がい児に対する専門療育）
- ・学齢期の支援の充実（小学校に対する取組、中学校に対する取組）
- ・成人期の支援の充実（居場所確保の取組、就労支援の取組）
- ・家族に対する支援（ペアレントメンター事業の実施、ペアレントトレーニング等の実施）
- ・相談支援の充実（相談支援体制の確保）
- ・支援の引継のための取組（サポートファイル等の作成、支援の引継に関する場の設定）
- ・発達障がいの理解のための取組
- ・発達障がい児者支援に係る連携体制

〔スケジュール〕

	部会等	検討内容
7月18日	第1回部会	
7月下旬から 8月中旬	市町村アンケート実施	
11月12日	第2回部会	市町村における発達障がい児者支援の取組状況の把握、先進事例等の発信
12月～1月	第2回こどもWG 第2回成人WG	市町村における「引継」に関する事例等のとりまとめ 市町村で取り組みやすい事例の検討
2月～3月	第3回部会	市町村における「引継」に関する事例等の確認 参考事例、先進事例の共有、発信

※第2回部会以降の日程は目安です。